

専門学校の開校に向けた準備状況について

1 概要・経緯

- ・学校法人龍澤学館と釜石市は、平成24年10月、震災復興支援協定を締結した。
- ・生涯学習や産業振興に向けた支援などを下地に、人口減少・少子高齢化や医療福祉分野の人材の育成など諸課題について意見交換する中で、市内への高等教育機関設置について検討を開始した。
- ・令和3年9月6日、新たに地方創生やSDGsの推進を目的とする包括連携協定を締結するとともに、連携事項の一つとして「高等教育機関の設置に向けた取組に関すること」を明記し、開校準備を進めることとなった。
- ・学科構成として、外国人留学生が日本語を学ぶ日本語学科、理学療法士を養成する理学療法学科の2学科を念頭に準備を行ってきた。

2 理学療法学科から新学科構想への変更

(1) 理学療法学科からの方針変更

専任教員および臨床実習先施設の確保困難、建物改修費用や医療用各種教材備品の費用負担などの諸課題により、双方協議のうえ、理学療法学科を取りやめ、下記の新たな学科構想へ変更することとした。

(2) 新学科構想

若者の地元定着や、地元進学先の確保の観点から、理学療法学科に代わって、下記の専門課程学科を検討していくこととなった。

- ①留学生が、日本語学科修了後も釜石にて学び就職できる専門課程学科
- ②釜石及び沿岸部の高校生の進学先となる、地元定着に寄与する専門課程学科

3 現在の専門学校構想の概要

- 名称：釜石市国際外語大学校（案）
場所：釜石市教育センター（鈴子町）
学科定員：①日本語学科（40名×2学年） ※準備中
②留学生向け専門課程学科 ※構想中
③地元高校生進学先としての専門課程学科 ※構想中
開校時期：令和5（2023）年10月 ①日本語学科開校予定
※新学科構想②、③の内容・人数・設置時期については検討中。

4 学校設置および学生受け入れ準備について

- (1) 施設整備 … 市教育センターを専門学校の校舎として活用するため、老朽箇所等の改修工事を実施中。
- (2) 学生受入れ… 住宅・学生生活を対象とした支援制度を検討中。